

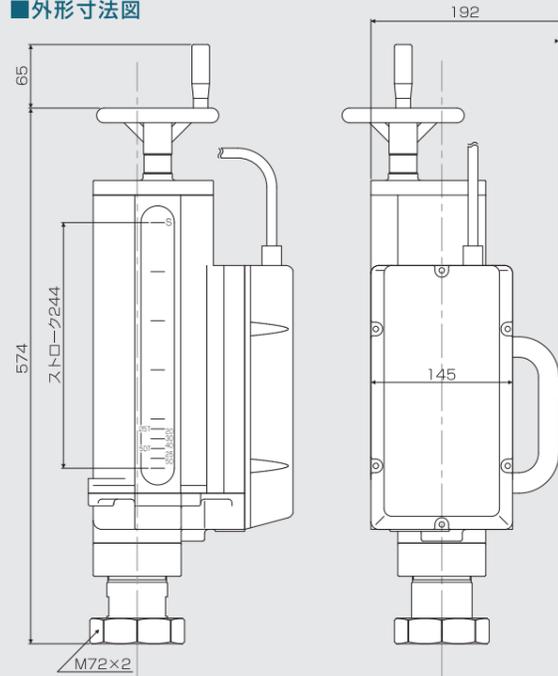
イナズマ



■本体仕様

電源	AC100V 7.5A 710W 付属ヒューズ(250V-10A)
モータ回転数	450r/min(無負荷)
重量	本体13.5kg
主軸	ストローク244mm 送り1.8mm/1回転
対応サイズ	20,25,30,40,50,50T(都型)

■外形寸法図



【お手入れ】

- 使用後は必ず水分や汚れを拭き取り、本体の作動とドリル及びカッターの点検を行ってください。
- 本機を長時間ご使用にならない場合はスピンドル表面およびカッター取付けネジ部に油脂等で防錆処理を施してください。
- 各部の取付ネジが緩んでいるところがないか定期的に点検してください。もし緩んでいるところがありましたら締めなおしてください。
- 摩耗、刃こぼれ等で刃先が不揃いとなった刃物、切れ味が悪くなった刃物は、必ず新しい刃物に交換してください。芯振れ、本体の反転及び刃物が外れない原因となります。
- 反転防止ベルトを定期的に点検してください。損傷している反転防止ベルトは、切れやすくなりますので、新しい反転防止ベルトに交換してください。
- 安心・安全にご使用頂くため定期的な点検をおすすめします。

⚠【警告・注意】

- 使用前に必ず異常がないことを確認してください。電源スイッチ「ON」にて試運転を行い、スピンドル(主軸)に振れや異音等の異常がないことを確認してください。万一、異常があった場合はご使用にならないようお願いします。
- 分解・改造等を行わないでください。
- 感電の恐れがありますので、水溜りや雨中では使用しないでください。
- 必ず漏電ブレーカー(別売)をご使用ください。
- 反転防止の為、サドル分水栓とアタッチメント、袋ナットの締め付けはパイプレンチ等を使用して、十分に締め付けてください。
- 穿孔時は、必ず反転防止ベルトを使用してください。
- ドリル及びカッターは当社指定のものをご使用ください。
- 付属の送りハンドル以外で操作しないでください。故障の原因となります。
- 強引に送りを掛けないでください。刃物の破損や施工不良の原因となります。
- 穿孔時、振動・異音等の異常を感じた場合は直ちに電源スイッチを「OFF」にし、原因を調べてください。原因が不明の場合は本機をご使用にならないようお願いいたします。
- スピンドル(主軸)にはパイプレンチを掛けないでください。(漏水、故障の原因となります)
- ドリル及びカッターの交換、点検は必ず電源を抜いてから行ってください。
- ドリル及びカッターの切れ味が悪い場合は新品・再研磨済品へ交換してください。
- 穿孔直後のドリル及びカッターは高熱の為、手を触れないでください。

株式会社 タブチ

〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1番(本社・工場)
TEL 06-6708-0150(代) FAX 06-6708-0210

ホームページ <https://www.tabuchi.co.jp/> ホームページはこちら▶



本社・工場

本社

検索機能充実の **TBC WEBカタログ** はホームページから!
TABUCHI WEB CATALOG タブチ 検索

商品の問合せは **0120-481-130**

受付時間 9:00~18:00(土・日・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)

札幌支店	T062-0903	北海道札幌市豊平区豊平三条1-1-14	札幌	011-814-8111(代)
仙台支店	T020-0886	岩手県盛岡市本宮4-1-6 トーニビル3-2	盛岡	019-656-5011(代)
土浦支店	T981-3133	宮城県仙台市泉区泉中央4-19-1 プラナ泉中央206	仙台	022-380-8801(代)
高崎支店	T370-0069	茨城県土浦市東並木町3329-1 第2光洋ビル102	土浦	029-835-3520(代)
さいたま支店	T370-0044	群馬県高崎市岩手町18-3	高崎	027-323-1124(代)
千葉支店	T330-0063	埼玉県さいたま市浦和区高砂3-17-21 高砂武蔵ビル6F	さいたま	048-872-2203(代)
東京支店	T262-0033	千葉県千葉市花見川区草花本郷2-4-30 草花本郷2丁目ビル101	千葉	043-275-8588(代)
多摩支店	T108-0073	東京都港区三田3-11-36 三田日東ダイビル8F	東京	03-6899-2620(代)
横浜支店	T186-0011	東京都国立市谷保6984	国立	042-580-1850(代)
静岡支店	T231-0033	神奈川県横浜市中区長者町5-48-1 OK長者町ビルディング702	横浜	045-261-0800(代)
金沢支店	T420-0047	静岡県静岡市葵区清閑町1-17	静岡	054-653-5530(代)
名古屋支店	T920-0058	石川県金沢市示野中町1-36	金沢	076-221-0640(代)
京都支店	T467-0831	愛知県名古屋市長春区物作町1-6 1F	名古屋	052-855-2185(代)
大阪第1支店	T612-8433	京都府京都市伏見区深草善寺町3-45 ポインセチアビル1F	京都	075-605-7380(代)
大阪第2支店	T547-0023	大阪府大阪市平野区瓜破南2-1	大阪	06-6708-0152(代)
神戸支店	T547-0023	大阪府大阪市平野区瓜破南2-1	大阪	06-6708-0152(代)
岡山支店	T656-0015	兵庫県神戸市東灘区本山南町2-7-3 サンクス本山南101	神戸	078-441-7733(代)
広島支店	T700-0945	岡山県岡山市南区新保100-30	岡山	086-222-5301(代)
福岡支店	T731-0113	広島県広島市安佐南区西原3-16-22	広島	082-832-4355(代)
沖縄支店	T812-0016	福岡県福岡市博多区博多駅南4-15-31	福岡	092-441-8421(代)
新潟営業所	T900-0004	沖縄県那覇市銘苅335-10	那覇	098-867-9121(代)
さいたま北営業所	T950-0075	新潟県新潟市中央区沼垂東1-8-14 沼垂東1ビルA	新潟	025-240-9280(代)
名古屋北営業所	T350-1165	埼玉県川越市南台2-7-33	川越	049-211-0023(代)
松山営業所	T491-0858	愛知県一宮市栄1-3-29 東海ビル2F	一宮	0586-80-5015(代)
鹿児島営業所	T567-0825	大阪府茨木市園田町8-18 ビアリッツ茨木1F	茨木	072-638-2530(代)
東京特設課	T791-8031	愛媛県松山市北斎院町1156番地21	松山	089-971-5600(代)
大阪特設課	T890-0046	鹿児島県鹿児島市西田3-8-21	鹿児島	099-250-1090(代)
東京特設課	T108-0073	東京都港区三田3-11-36 三田日東ダイビル8F	東京	03-6899-2630(代)
大阪特設課	T108-0073	東京都港区三田3-11-36 三田日東ダイビル8F	東京	03-6899-2630(代)
名古屋特設課	T467-0831	愛知県名古屋市長春区物作町1-6 1F	名古屋	052-855-2185(代)
大阪特設課	T541-0054	大阪府大阪市中央区南本町3-6-14 イトビル6F	大阪	06-4704-6601(代)
大阪特設課	T541-0054	大阪府大阪市中央区南本町3-6-14 イトビル6F	大阪	06-4704-6602(代)

●このカタログは2021年12月現在のものです。 PRINTED 2024.7 K0054 (C) C180802
●本誌に掲載されている品名・仕様等は、予告無く変更、あるいは製造を中止する事があります。
●ご使用の際は必ず内容を正確に確認ください。
●印刷インキの性質上、現物と多少の差があります。

飲料水用

軽量 コンパクト

多彩な特徴を備えた高機能タイプ。

電動穿孔機イナズマは、水道用配水管にサドル分水栓を取付けて不断水分岐工事を行う穿孔機です。強靱なボディに加え、軽量・コンパクトで取扱いが簡単。しかも送り目盛り付きなど、数々の特徴を備えています。

20mm~50mmまでの穿孔が可能!

電動穿孔機



特徴

1 軽量・小型設計

●本体はアルミボディで丈夫。しかもモーターが付いて13.5kgと小型で軽量。作業がスピーディに行えます。

2 管底貫通防止

●最大ストロークまで降ろしても、管底を貫通しない設計です。

3 安全な送りピッチ

●送りピッチは1回転1.8mmなので過大な送りが掛からない為、ドリル及びカッターが管に噛み込むことなく、安全に穿孔できます。

4 ドリル簡単着脱

●ドリル及びカッターは最後までネジ込めば、工具締めする必要がありません。(モーターの回転で締まる)

5 誤取り付け防止

●アタッチメントの取り付け忘れを防止しました。

6 送り目盛り付き

●側面の透明窓に穿孔終了の目安目盛りを設けました。(タブチ製サドル分水栓使用の場合)

7 防滴仕様

●モーター部を密閉している為、防塵・防滴仕様となっています。



セット内容

30・50 LTN-S (標準セット)



種類	呼び径	個数
① 本体(モーター付)	—	1
② ハンドル	—	1
③ アタッチメント	30	1
	40	1
	50	1
④ カッター	40	1
	50	1
⑤ ケース	—	1
⑥ アイナット	M16	1
	M20	1
⑦ 反転防止ベルト	—	1



25・50 LTN-ST (都形)

種類	呼び径	個数
① 本体(モーター付)	—	1
② ハンドル	—	1
③ アタッチメント	25	1
	50T	1
④ ドリル及びカッター	25	1
	50T	1
⑤ ケース	—	1
⑥ アイナット	M16	1
	M20	1
⑦ 反転防止ベルト	—	1

20・50 LTN-S (フルセット)



種類	呼び径	個数
① 本体(モーター付)	—	1
② ハンドル	—	1
③ アタッチメント	20	1
	25	1
	30	1
	40	1
	50	1
④ ドリル及びカッター	20	1
	25	1
	30	1
	40	1
⑤ ケース	—	1
	—	1
⑥ アイナット	M16	1
	M20	1
⑦ 反転防止ベルト	—	1



LTN-O (本体)

種類	呼び径	個数
① 本体(モーター付)	—	1
② ハンドル	—	1
⑤ ケース	—	1
⑥ アイナット	M16	1
	M20	1
⑦ 反転防止ベルト	—	1

パーツ



PME
電動穿孔機用
粉体管ドリル
呼び径/20.25.30

PME2
電動穿孔機用
粉体管カッター
呼び径/40.50

PME2-T
電動穿孔機用
粉体管カッター 都形
呼び径/50T



20-25PMV
アダプター付ドレン弁セット
呼び径/20.25



30-50PMVA
ドレンアダプターセット
呼び径/30.40.50



PMRB
漏電ブレーカー

施工方法

1. アタッチメントとドレン弁の取り付け



サドル分水栓に穿孔サイズと同径のアタッチメントを取り付け、分岐側に穿孔時の切粉を排出するドレン弁を取り付けます。

2. ドリル(カッター)の取り付け



穿孔機のスピンドルに穿孔サイズと同径の切削刃を取り付け、スピンドルを最大まで引き上げます。

3. 穿孔機本体の取り付け



サドル分水栓に穿孔機を取り付けます。

4. 反転防止ベルトの取り付け



サドル分水栓のボルトにアイナットを取り付け、穿孔機の取っ手部に反転防止ベルトを通してサドル分水栓と固定します。

5. 送り



ハンドルを取り付け、切削刃が管頂に当たるまでゆっくり右回転させて降ろします。

6. 電源ON



電源を差し込み、モーターのスイッチを「ON」にします。

7. 穿孔開始



ハンドルをゆっくりと右回転させ、穿孔を開始します。その時必ず排水を行ってください。

8. 電源OFF



完全に穴が開いたことが確認できたら、モーターのスイッチを「OFF」にしてモーターを止めます。

9. 止水



ハンドルを逆回転させてスピンドルを一番上まで引き上げ、サドル分水栓の閉止、切粉排出用ドレン弁を閉じます。

10. アタッチメントとドレン弁の取り外し



電源コードを外し、サドル分水栓より穿孔機、アタッチメントを取り外し、キャップをします。